

日本大学大学院商学研究科博士前期課程入学試験の合否判定方法及び基準

各試験の合否判定及び基準は、下記のとおりである。

記

1 学内選考試験（推薦入学試験（成績方式）及び推薦入学試験（論文方式））

① 選考方法 口述試験

② 合否判定方法及び基準

口述試験には、それぞれ合格最低基準を定め、合否判定を行う。

2 一般入学試験

① 選考方法

(1) 筆記試験（外国語及び専門科目）

(2) 口述試験

② 合否判定方法及び基準

(1) 筆記試験及び口述試験には、それぞれ合格最低基準を定める。

(2) 筆記試験の結果及び口述試験の結果を総合的に評価して合否判定を行う。

3 社会人入学試験

① 選考方法

(1) 筆記試験（外国語）

(2) 口述試験

② 合否判定方法及び基準

(1) 筆記試験及び口述試験には、それぞれ合格最低基準を定める。

(2) 筆記試験の結果及び口述試験の結果を総合的に評価して合否判定を行う。

4 外国人留学生入学試験

① 選考方法

(1) 筆記試験（外国語）

(2) 口述試験

② 合否判定方法及び基準

(1) 筆記試験及び口述試験には、それぞれ合格最低基準を定める。

(2) 筆記試験の結果及び口述試験の結果を総合的に評価して合否判定を行う。

5 再入学試験

① 選考方法

(1) 書類審査

(2) 口述試験

② 合否判定方法及び基準

- (1) 書類審査及び口述試験には，それぞれ合格最低基準を定める。
- (2) 書類審査の結果及び口述試験の結果を総合的に評価して合否判定を行う。

以 上